

閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：令和7年4月25日（金） 8：18～8：27

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：石 破 茂 内閣総理大臣
村 上 誠一郎 国務大臣（総務大臣）
鈴木 馨 祐 国務大臣（法務大臣）
岩 屋 毅 国務大臣（外務大臣）
あ べ 俊 子 国務大臣（文部科学大臣）
福 岡 資 麿 国務大臣（厚生労働大臣）
江 藤 拓 国務大臣（農林水産大臣）
武 藤 容 治 国務大臣（経済産業大臣、内閣府特命担当大臣）
中 野 洋 昌 国務大臣（国土交通大臣）
浅 尾 慶一郎 国務大臣（環境大臣、内閣府特命担当大臣）
中 谷 元 国務大臣（防衛大臣）
林 芳 正 国務大臣（内閣官房長官）
平 将 明 国務大臣（デジタル大臣、内閣府特命担当大臣）
伊 藤 忠 彦 国務大臣（復興大臣）
坂 井 学 国務大臣（国家公安委員会委員長、内閣府特命担当大臣）
三 原じゅん子 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
赤 澤 亮 正 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
城 内 実 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
伊 東 良 孝 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
欠席者：加 藤 勝 信 国務大臣（財務大臣、内閣府特命担当大臣）
陪席者：橘 慶一郎 内閣官房副長官
青 木 一 彦 内閣官房副長官
佐 藤 文 俊 内閣官房副長官
岩 尾 信 行 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

- 一般案件 1 件
- 国会提出案件 1 6 件
- 政令 5 件
- 人事 2 件

いずれも、案件表のとおり、決定となった。

議事内容：

○林国務大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。

まず、閣議案件について、橋副長官から御説明申し上げます。

○橋内閣官房副長官：一般案件等について、申し上げます。まず、「日米地位協定」第2条に基づく、施設・区域の追加提供について、御決定をお願いいたします。今回の案件は、「再編の実施のための日米ロードマップ」に基づき、沖縄県のキャンプ・シュワブに建設した建物等を追加提供するものであります。

次に、「中小企業白書」及び「小規模企業白書」について、御決定をお願いいたします。本件につきましては、後程、経済産業大臣から御発言があります。

次に、質問主意書に対する答弁書14件について、お手元の資料のとおり、御決定をお願いいたします。

次に、政令5件について、御決定をお願いいたします。まず、「犯罪収益移転防止法施行令の一部改正令」は、司法書士等が「取引時確認」をしなければならない業務から、刑事手続に係る帰国等保証金の納付についての代理等に係る業務を除くものであります。

次に、「法務省組織令の一部改正令」は、出入国在留管理庁の所掌事務に出国制限対象者に関する事務を追加するものであります。

次に、「刑事収容施設及び被収容者等处遇法施行令の一部改正令」は、刑事訴訟法の規定により拘置されている者の釈放の事由を定めるものであります。

次に、「国の債権の管理等に関する法律施行令の一部改正令」は、刑事手続に係る没取された帰国等保証金等を同法の適用除外とするものであります。

次に、「船舶安全法第32条ノ2の船舶の範囲を定める政令の一部改正令」は、船舶の航行の安全性の向上を図るため、旅客定員を有する船舶に対して無線電信等の設置を義務付けるものであります。

次に、人事案件について、申し上げます。まず、財務官三村淳外2名に、アジア開発銀行総務会第58回年次会合臨時総務代理たる日本政府代表代理を命ずることについて、御決定をお願いいたします。

次に、衛藤謙介外216名の叙位又は叙勲等について、御決定をお願いいたします。

○林国務大臣：次に、経済産業大臣から御発言がございます。

○武藤国務大臣：この度、「令和6年度中小企業の動向」及び「令和7年度中小企業施策」並びに「令和6年度小規模企業の動向」及び「令和7年度小規模企業施策」として、中小企業白書及び小規模企業白書を取りまとめました。これらの白書では、中小企業・小規模事業者が、円安・物価高、金利上昇、構造的な人手不足などの厳しい状況を乗り越え、成長・発展を遂げるために必要となる、経営者の「経営力」の重要性に焦点を当てて、分析を行いました。今後も、今回の分析を踏まえつつ、中小企業・小規模事業者への支援に全力で取り組んでまいります。関係省庁につきましても、引き続き、御協力をよろしくお願いいたします。

○林国務大臣：これをもって、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。伊東良孝大臣から御発言がございます。

○伊東国務大臣：毎年５月は「消費者月間」です。テーマに即し、国、地方公共団体や消費者団体などが消費者に向けた啓発事業を行うとともに、消費者支援に功労のあった方への表彰を行います。今年の統一テーマは、「明日の地球を救うため、消費者にできること グリーン志向消費～どのグリーンにする？～」です。地球環境の現状を理解し、日ごろから実践できるグリーン志向消費について考え、行動に移す機会となるよう、関係閣僚に情報発信の御協力をお願い申し上げます。本日お配りしたバッジは、身近な消費生活相談窓口を案内する「消費者ホットライン１８８（いやや）」の啓発バッジです。特に消費者トラブルに遭いやすい若者や高齢者の方にとって、トラブルに遭ったらすぐに相談できるよう、わかりやすい番号「１８８」を知っていただくことが非常に重要です。ホットラインの啓発にも御協力をお願いいたします。

○林国務大臣：ほかに御発言はございますか。

無いようですので、以上をもちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

閣 議 案 件

〔 令和 7 年
4 月 25 日 〕 (金)

◎ 一 般 案 件

- 資 料 あり
あ
- 「日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第 6 条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定」第 2 条に基づく施設及び区域の追加提供について (決定) (防衛省)

◎ 国 会 提 出 案 件

- 資 料 あり
あ
- { 1. 「令和 6 年度中小企業の動向」及び「令和 7 年度中小企業施策」
1. 「令和 6 年度小規模企業の動向」及び「令和 7 年度小規模企業施策」
について (決定) (経済産業省)
- 〃 ○ { 1. 衆議院議員岡野純子 (国民) 提出社会保障分野における公定価格の地域区分に関する質問に対する答弁書について (決定) (こども家庭庁)
1. 参議院議員浜田聡 (N 党) 提出我が国の自動消火設備がガラパゴス化している可能性等に関する質問に対する答弁書について (決定) (総務省)
1. 参議院議員浜田聡 (N 党) 提出公立病院への繰出金の根拠と公平性に関する再質問に対する答弁書について (決定) (同上)
1. 衆議院議員水沼秀幸 (立憲) 提出オンラインカジノにおけるポイント還元制度および資金決済のあり方に関する質問に対する答弁書について (決定) (法務省)
1. 衆議院議員松原仁 (無) 提出海底ケーブルの防護に関する再質問に対する答弁書について (決定) (外務省)

1. 衆議院議員松原仁（無）提出シャドーフリート（影の船団）への制裁に関する質問に対する答弁書について（決定）（外務省）
1. 衆議院議員五十嵐えり（立憲）提出2024年12月に国際連合総会で採択されたサイバー犯罪条約に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員神谷宗幣（無所属）提出戦後80年に際する政府の対応及び有識者会議の在り方に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員松原仁（無）提出トランプ関税をめぐる対米交渉における政府保有の米国債の取扱いに関する質問に対する答弁書について（決定）（財務省）
1. 衆議院議員松原仁（無）提出相続税に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 衆議院議員山井和則（立憲）提出特別支援教育に直接従事する教員に支給される給料の調整額に関する質問に対する答弁書について（決定）（文部科学省）
1. 衆議院議員八幡愛（れ新）提出すべての職業の尊厳に対する政府の認識に関する質問に対する答弁書について（決定）（厚生労働省）
1. 衆議院議員屋良朝博（立憲）提出医療機関への支援に係る2024年度補正予算及びいわゆる重点支援地方交付金の活用に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員浜田聡（N党）提出「赤字であること」を医療法人設立の不認可要件とする法的根拠等に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）

◎政 令

- 資料あり ○犯罪による収益の移転防止に関する法律施行令の一部を改正する政令（決定）（警察庁）
- 〃 ○法務省組織令の一部を改正する政令（決定）（法務省）
- 〃 ○刑事収容施設及び被収容者等の処遇に関する法律施行令の一部を改正する政令（決定）（同上）
- 〃 ○国の債権の管理等に関する法律施行令の一部を改正する政令（決定）（財務省）
- 〃 ○船舶安全法第32条ノ2の船舶の範囲を定める政令の一部を改正する政令（決定）（国土交通省）

◎人 事

- 資料あり ○財務官三村 淳外2名にアジア開発銀行総務会第58回年次会合臨時総務代理たる日本政府代表代理を命ずることについて（決定）
- 〃 ☆国土交通技官衛藤謙介外216名の叙位又は叙勲等について（決定）

〔○署名あり ☆署名なし〕